

## きほくのまち人探訪



### 鬼北炭焼き会

12月14日、沖縄県那覇市で開催された「全国緑の少年団活動発表大会」において、「鬼北炭焼き会(会長・富永汎さん(写真右))」が緑の少年団育成成功労賞を受賞しました。これは、公益社団法人国土緑化推進機構が主催しているもので、毎年、国土緑化運動の重要性を深く認識し、緑の少年団の育成に多大な貢献をされた団体や個人へ贈られています。今回の受賞に会員の山内翔平さん(写真左)は、「活動が認められて嬉しい」と、笑みを浮かべます。

鬼北炭焼き会では、地域の伝統産

業の炭焼きの技術を伝承するため、緑の少年団に加入している町内の小学生へ向けて、炭焼き体験を実施。また、1年間を通して、カシの木の植え、間伐現場や原木市場の見学、また、実際に木材を使ってのイス作りなどの森林教室も開催しています。「自分たちの周りがある木がどのように育ち、地域の環境保全、家具や家など、私たちの生活へどのようにつながっていくのか、そして、木材が私たちの手に届くまでにどれだけの人が関わっているのかを知り、森林や木の大切さを実感してほしい」と話す山内さん。「私たちのこの活動によって、子どもたちが林業に興味を持ち、将来林業に携わるきっかけになればいいな」と、目を細めながら話していました。

「私たちの活動は、木こりを育てるための種まき」と話す富永さんと山内さん。「これからは、町内全域の小中学校に活動場所を広げ、環境問題に対して、自分たちに何ができるか考えられるような大人になれるよう、子どもたちに多種多様な木の利用法と、林業の楽しさを伝えていきたい」と、今回の受賞を機に、さらに「林業」に対して強く意欲をのぞかせていました。

### 北宇和病院 だより

### 地域の健康を守るために

北宇和病院 院長  
よしだ ゆきお  
吉田 幸生

鬼北町の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

昨年9月、厚生労働省より全国の公立病院のうち再編、統合の検討が必要な病院424病院が提示されましたが、当院もその中に含まれており、皆さま方にはご心配をおかけしていることと思います。現実問題として、地域の人口減少や高齢化の進行に伴い、当院の病床利用率は一般病棟、療養病棟合計して50%前後で推移しており、病院経営としても厳しい状況が続いています。しかしながら、当院は地域の皆さまの健康な生活を守る上で必要不可欠な病院であり、できる限り現在の医療水準を維持しなければならないと考えています。

今後も入院病棟の適正化も含め、地域の皆さまのご要望に沿った医療を継続すべく努力してまいりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



### 編集後記

▼「令和」初めてのお正月ですね。皆さんにとって令和元年はどんな年でしたか。私は人生の転機を迎えた感慨深い1年となりました。今年はいよいよ待ちに待った東京2020オリンピックが開催されますね。日本中が「ONE TEAM」となって、オリンピックを盛り上げたいものです。今年も素敵な1年にしましょう。(悠)

種目	氏名	誤	正
4年60m	毛利玲音	2位	3位
4年60m	川上 夏	1位	2位
4年60m	山口来海	2位	3位
5年60m	遠矢純平	2位	3位
5年走り高跳び	宮本蒼空	1位	2位
5年走り高跳び	大田黒あいら	2位	3位

**お詫びと訂正**  
広報きほく12月号に誤りがありました。お詫びの上、訂正します。  
P3北宇和郡小学校陸上競技大会結果